

## 2015年度第3回日本バレーボール学会理事会 議事録

1. 日時：2015年11月15日（日）13：00～15：20
2. 場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス スポーツ棟（体育研究所）2階 会議室
3. 出席者：河合学会長，黒川貞生，古澤久雄各副会長，石手靖理事長，板倉尚子，高野淳司，田中博史，廣美里，安田貢，湯澤芳貴，横矢勇一各理事

出席：11名 欠席：19名（内無連絡1名） 委任状：17名

4. 挨拶：河合会長より挨拶があった。その後，河合会長の司会進行で議事にはいった。
5. 報告：

### ①2015バレーボールミーティング報告（実行委員長）

・2015バレーボールミーティングの実施報告について，高野実行委員長より資料（資料1-1，1-2）に基づき報告があった。

### ②次年度研究補助費募集・審査日程確認（企画委員会）

・次年度研究補助費募集・審査日程確認について，締め切り日は2016年1月8日であるため，応募があった場合には次回の理事会（2016年1月9日予定）にて報告し，審査委員長，審査委員会を設置することが確認された。

### ③各委員会関係

#### （1）編集委員会

・横矢編集委員長より，今年度のニューズレターについて600部印刷し，500部を会員用，90部を役員用として次週にも配布する予定であると報告があった。機関誌の投稿状況について，現在3編が査読中であると報告があった。

#### （2）企画委員会

・特になし

#### （3）渉外委員会

・特になし

#### （4）総務委員会

・特になし

### 6. 議題：

#### （1）第21回大会における日本バレーボール協会との共催について

・第21回大会における日本バレーボール協会との共催について，黒川実行委員長より説明があり，種々の確認の後，了承された。

#### <確認事項>

・学会と指導普及委員会と入り口を分け，参加費を別徴収とするが，指導普及委員会徴収の会費の額，およびその一部を学会に支払うことを検討中である。

(2) 第21回大会準備進捗状況について（実行委員長）

・第21回大会準備進捗状況について、黒川実行委員長より資料（資料2）に基づき説明があり、種々の確認の後、了承された。

<確認事項>

- ・優秀発表賞（仮称）の設置について意見が出され、設置する方向で進めることとなった。その表彰は総会で行うものとし、表彰状および商品を授与する計画とした。
- ・大会の内容についてA案、B案（資料参照）が示され、B案を採用することとなった。
- ・フォーラム①の内容については、テンポの話題とすることで再検討する。
- ・開催要項について、日時は土曜日13時から17時45分までとする。
- ・一般研究発表の申し込みや2016年2月7日とする。

(3) 2016バレーボールミーティング開催について（企画委員会）

・2016バレーボールミーティング開催について、板倉企画委員より資料（資料3）に基づき説明があり、種々確認の後、了承された。

<確認事項>

- ・内容についてオクム氏に壇上でお話いただけるように変更して修正された要綱を次回理事会にて再度諮ることとなった。
- ・次回2017バレーボールミーティング及び第22回大会の候補地について、吉田企画委員長に検討を急いでいただき、次回の理事会にて検討することとなった。

(4) 「バレーボールの歴史」（仮称）出版WGについて（会長）

・「バレーボール歴史」（仮称）出版WGについて、河合会長より資料（資料4）進捗状況について説明があり、2016年3月出版を予定した上で、さらなる協力依頼があった。

(5) バレーボール指導教本の作成について（会長）

・バレーボール指導教本の作成について、河合会長より資料に基づき（資料4）進捗状況について説明があり、さらなる協力依頼があった。

(6) 顧問の推薦について（理事長）

・顧問の推薦について、河合会長より藤島みち氏を推薦したい旨案が出され了承された。

(7) 用語（ファーストテンポ）使用に関する学会としてのコンセンサスについて（理事長）

・用語（ファーストテンポ）使用に関する学会としてのコンセンサスについて、石手理事長より説明があり、種々の意見交換の後、学会としては今後このようなことについて議論の場（大会やミーティングではなく）を設けたらどうかとの意見が出され、引き続き検討していくこととなった。

(8) 投稿規定の改正について（編集委員会）

・投稿規定の改正について、横矢編集委員長より説明があり、了承された。

<改正点>

・投稿先を郵送の場合は高橋編集副委員長東京学芸大学とし、オンラインの場合は横矢編集委員長とする。

(9) その他

・本日の交通費については高根先生から別途連絡が行くので各自対応をお願いしたいと連絡があった。

・石手理事長より、メール審議の方法について確認があり、審議の結果はメール審議の後の理事会で追認となるが、メール審議で決定を受けたものについては理事会を待たずに実行できることが確認された。

7. 挨拶：古澤副会長より熱心な討議への謝辞が述べられ議事を終了した。

次回開催予定：2016年1月9日（土）13：00～

於：慶應義塾大学日吉キャンパス